

1 競技規則

本競技会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会要項及び本競技注意事項により実施する。また、児童の年齢段階を考慮して、特に教育的配慮のもとに競技を進行する。

2 監督・競技者注意事項

(1) 全般

- ア 競技に際してはスパイク（スパイクピンは、オールウェザー用9ミリ以下のピン使用）又はシューズを使用すること。
- イ ナンバーカードは、支給されたままの大きさをユニフォームの胸と背につける。（腰や腹の部分につけない。）腰のナンバーカードは写真判定のため右腰の高い位置につけること。
- ウ 競技者の集合場所は第2ゲートとする。集合場所には、競技に出られる服装でナンバーカードをつけて集合すること。招集完了時刻に集合場所にいない場合は棄権として処理する。
- エ リュックや手提げ袋などに手荷物をまとめ招集所へ集合する。（衣類運搬をする際に、自他の持ち物を区別するため）

(2) トラック競技

- ① スタートはクラウチングスタートとする。
- ② スターティングブロックを使用する場合は、競技場備え付けのものを使用すること。（使用しなくてもよい。）
- ③ スタートで同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。ただし、失格となった競技者はオープン参加として引き続きレースに参加させる。（順位には含めない。）
- ④ トラック競技決勝進出者の決定に際して同記録者があった場合は、TR21により処理する。（タイムにより次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が1,000分の1秒で記録された競技者の実時間を考慮しなければならない。もしこのようにしても解決できないときは、同記録の競技者は次のラウンドに進める。それが不可能であるときは、抽選によって次のラウンドへの進出者を決める。）トラック競技決勝進出者の決定に際して同記録者があった場合は、TR21により処理する。
- ⑤ スタートのコールはイングリッシュコールとする。（リレーも同じ）

(3) リレー競技

- ① 予選のオーダー及び友好レース（控え選手の100m走）の出場競技者名を所定の用紙に記入し、9時までに受付へ提出すること。
- ② リレーの決勝オーダー表は、決勝の招集開始時刻の20分前までに招集所（第2ゲート）に提出する。決勝のメンバーは、原則、予選のメンバーと同一とし、けが等やむをえない事情で変更する場合は、オーダー表提出の際にその旨を伝える。
- ③ 男女各2人で編成され走順は自由とする。
- ④ バトンは競技場備え付けものを使用する。
- ⑤ リレー競走におけるテイク・オーバーゾーンは30mとし、ゾーン入口から20mが基準線となる。テイク・オーバーゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- ⑥ マーカーは各チームで用意する。各走者が使用できるマーカーは1つとする。レース後、次走者のつけたマーカーを必ずはずすこと。
- ⑦ 各走者は危険防止のため、走り終わってから自分のレーン内に留まり、他のレーンに入らないこと。レース後、審判の指示に従い退場すること。
- ⑧ ユニフォームは原則としてチームの全選手とも同一デザインとする。ただし、男女による型の違いは認めるものとする。

(4) コンバインド競技

① コンバインド競技 A は 80mハードル走と走高跳の 2 種目の合計得点とする。

ア ハードル競走

(ア) スタートから第 1 ハードルまでの距離は 13m とする。

(イ) ハードル間は 7m とする。

(ウ) 最終ハードルからゴールまでは 11m とする。

(エ) ハードルの高さ 70cm、9 台で行う。

イ 走高跳

(ア) 走高跳（はさみ跳び）は、マットへの着地は足裏からとし、背、腰などからの着地は無効試技とする。

(イ) 試技は 1 つの高さに対し 2 回までとする。

(ウ) 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

練習	試技								
1m00	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40

※ 1m40 以降は 3cm ずつ上げる。

② コンバインド競技 B は走幅跳とジャベボール投げの 2 種目で合計得点とする。

ア 走幅跳

A・B ピットに分かれて 2 回の試技を行う。

イ ジャベボール投

(ア) 試技順に従って 1 回ずつ投げ、2 回の試技を行う。

(イ) 助走距離は 15m 以内とし、投げた後もスターティングラインを超えてはいけない。

(ウ) 測定方法は器具が地面に最初に触れた時点から計測する。

(エ) 競技会実施中に器具の破損等が確認された場合、審判員の判断により除去するものとする。

(オ) ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。（羽を持って投げることは禁止する。）

③ 得点

ア 日本陸連が作成した得点表に基づき、コンバインド A・B ともに合計得点で順位を決定する。（『JAAF 小学生混成競技得点表（2022 年度版）』は、日本陸上競技連盟のホームページにて公開）

イ 80mハードル走と走幅跳における風速は測定・順位に影響しない。

ウ スタートまたは試技を行わない場合は「棄権」とし、0 点とする。また、最初の種目で棄権した場合は、2 種目目には出場できない。

エ スタートまたは試技を行ったものの、参加記録（不正スタートによりオープン参加となった場合の記録）、記録なし、失格の場合は、50 点（参加点）とする。

④ 全国大会出場権

1 位が同点だった場合は、本人または代表者による抽選により、全国大会の出場権を得る。

ただし、順位は同点の 1 位とする。

(8) その他

- ・ 競技場の開門は 7 : 00 とする。
- ・ 南一B 駐車場は競技役員専用とする。